

2027 年度 学生交流協定に基づく交換(派遣)留学生の募集について

制度の概要

交換(派遣)留学とは、奈良女子大学の学部又は大学院に在籍しつつ、奈良女子大学が海外の大学と授業料不徴収を原則として締結している大学間・部局間の学生交流協定に基づき、1学期以上1年以内の期間で留学する制度です。

この制度では、留学中も奈良女子大学に授業料を納める必要がありますが、派遣先大学での授業料は免除されます。留学先での在学期間も奈良女子大学における在学期間に通算されるので、単位の修得状況によっては留年せずに標準修業年限内で卒業することも可能な場合があります。また、留学先で修得した単位が奈良女子大学での修得単位と認められる単位認定制度もあります。留年の要否や単位認定については、事前に学務課や指導教員に相談し確認してください。(標準修業年限内での卒業、単位の認定を保証する制度ではありません。)

1. 応募資格

- ①留学期間中、本学の学部又は大学院の正規課程に在籍する者
- ②留学期間が1学期以上1年以内の者
- ③休学することなく留学するもので、指導教員・学科主任等の推薦を受けた者
- ④派遣先大学の応募資格を有する者

(注) ・原則として、申請後の留学期間の変更は認められません。

・授業料は本学に納める必要がありますが、派遣先大学での授業料は原則徴収されません。

・協定校の求める語学要件を満たさないときは、有料の語学プログラムを受ける必要がある場合があります。

2. 派遣先大学(日本国籍を持たない方は応募できない協定校がありますので国際課へお問い合わせください)

一部の協定校の Information Sheet を以下リンクにて公開していますので、応募にあたってご確認ください。ただし協定校からの情報提供があり次第随時更新していますので、最新年度版以外は参考情報としてください。なお、希望する協定校情報がない場合は国際課へお問い合わせください。

<https://webshare.cc.nara-wu.ac.jp/public/Z6o9ghdI3UHJ7wJXgBT7ukSxPofQ8fDM5ohdA37-oIJm>

中国：西安工程大学、 南京大学、 香港理工大学、 蘇州大学、 西安交通大学、
武漢大学、 大連理工大学

台湾：東海大学、 東呉大学、 台湾大学文学院※¹

韓国：梨花女子大学、 ソウル大学生生活科学部※³、 忠南大学※³、 釜山大学

インドネシア：ガジャマダ大学、 アイルランガ人文学部※^{1, 3}、 アイルランガ理工学部※²、 インドネシア大学、
ジョグジャカルタ国立大学※²、 スラバヤ国立大学※²

ベトナム：ハノイ教育大学、 ベトナム国家大学ハノイ外国語大学、
ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学、 ハノイ貿易大学、 ハノイ大学、
ハノイ理工大学応用数学情報学部※²、 ベトナム高等数学研究所※²、
トゥイロイ大学、 ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学

タイ：チェンマイ大学、 タマサート大学理工学部※²

フィリピン：フィリピン大学ディリマン校

バングラデシュ：バングラデシュ農科大学、 チッタゴン大学、 ダッカ大学

インド：ジャダフプール大学

イギリス：レスター大学

ポーランド：キャロル・マルチンコウスキー・ポズナン医科学大学

オーストリア：グラーツ大学

ニュージーランド：リンカーン大学

ベルギー：ルーヴェン大学

ロシア：ロシア人民友好大学

フランス：パリ大学、 ストラスブール大学

ドイツ：トリアー大学(FB II)※¹

アメリカ合衆国：リーハイ大学

イタリア：ヴェネツィア大学※¹

(各国の情勢等により募集や派遣を中止する場合や派遣先大学側の事情で派遣が認められないこともあります。また、上記以外の大学と協定が締結された際には、追加で募集を行うことがあります。)

- ※1 文学部及び人間文化総合科学研究科との部局間交流
- ※2 理学部及び人間文化総合科学研究科との部局間交流
- ※3 生活環境学部及び人間文化総合科学研究科との部局間交流

3. 募集人数・入学時期

2027年4月1日～2028年3月31日の間に出発する交換留学が対象です。

募集人数は原則として各大学2名以内(一部協定校については一大学あたり1名から4名以内)

通例の入学時期は次の通りです(春学期・秋学期の選択肢がある大学もあります)。

中国・台湾・韓国・ベトナム・ポーランド・イギリス・フランス・ベルギー:9月～

アメリカ:8月～ ドイツ・オーストリア:10月～

ただし、交換留学期間開始前に、語学コース(有料)やオリエンテーションが実施される場合があります。各大学の概要等については、各自、各大学のHP等で確認してください。

4. 提出書類

以下の書類を国際課留学生係まで提出してください。①の様式は Nara ISC の HP からダウンロードできます(https://www.nara-wu.ac.jp/iec/abroad/foreign_exchange/about/index.html)

①交換(派遣)留学計画書(PDF) ※指導教員(指導教員が未定の場合は学科長等)の署名が必要です。

②成績証明書(今年度前期分の成績が含まれていない場合、後日再度提出を求めることがあります。)

③語学力証明書(派遣先大学への応募条件である語学)(PDF)

英語圏への留学希望者は、原則として IELTS もしくは TOEFL のスコアを提出してください。IELTS か TOEFL のスコアが提出できない場合、TOEIC や英検のスコアでも申請は受け付けますが、後日、できる限り速やかに IELTS もしくは TOEFL のスコアを提出してください。

※ 英語圏への留学については、学部レベルで、レスター大学: IELTS6.0～6.5 以上(専攻による)、リーハイ大学: TOEFL90 点以上が求められます。

当該スコアをクリアできていなくても学内募集への申請は可能ですが、派遣学生に決定後、協定校への申請時までには当該スコアをクリアすることが求められます。

☆英語圏以外への希望者はそれぞれの語学力を証明する書類を添付してください。

※ 申請時に語学能力に関する証明書類が提出できない場合、語学担当教員や協定大学とのコーディネーター的立場の本学教員等の推薦書を提出してください。

(注) 本学の選考により採用された場合は、改めて派遣先大学への応募書類を作成することになります。

その際、英文証明書や派遣先大学の言語で書かれた推薦書が必要となる場合もあります。

5. 募集締切日

2026年10月2日(金) 12:00

ただし、英語圏以外への希望者で、申請時に語学能力に関する証明書類の提出ができなかった場合でも、原則、証明書類を、10月22日(木)までに提出してください。

6. 提出先と提出方法

書類①、③: PDF を Prosself へ提出

(<https://webshare.cc.nara-wu.ac.jp/public/265-gNoIyCHhLrG8b1S6XxYShQ3lUbAHdllBBgmijw1c>)

ファイル名は以下とすること。

①「〇〇〇〇〇〇〇〇(学籍番号)氏名_留学計画書」

③「〇〇〇〇〇〇〇〇(学籍番号)氏名_語学力証明書」

書類②: 原本を窓口で提出

7. 選考・採否の決定

応募書類による書類選考及び面接を行い、派遣先大学ごとに派遣留学生を決定します。

・書類選考(学内)を10月中旬に行います。可否は10月下旬に通知します。

・11月4日(水)に面接選考(学内)を予定しています。可否は11月中旬に通知します。

8. 交換(派遣)留学対象の奨学金

奨学金申請希望者に対しては、面接選考の結果通知時に奈良女子大学廣岡栄子国際奨学金または奈良女子大学なでしこ基金派遣留学奨学金への採否も併せて通知します。廣岡栄子国際奨学金は派遣地域に応じて月額8～12万円、なでしこ基金派遣留学奨学金は一時金として10万円が、それぞれ10名まで支給されます。ただし、現地に渡航するのではなく、オンラインなどの遠隔授業のみの交換留学になる場合は、全額支給されるとは限りません。

また、他機関から海外留学に関する奨学金・助成金等を受給する者は対象外となりますので、詳細については、国際課留学生係で確認してください。

また、本学の交換留学プログラムが JASSO((独)日本学生支援機構)の海外留学支援制度による支援を受けることになった場合、その奨学金の推薦候補者となる場合があります。海外留学支援制度の推薦候補者となった者は、奈良女子大学独自の奨学金は受給対象外となります。

詳細については、原則として、交換留学先大学からの入学許可を受けた後、候補者に個別に案内します。

9. 留学後の報告

留学先に到着後及び帰国後、所定の報告書を別に定める期限までに国際課留学生係に提出してください。

10. 危機管理

- ・危機管理のため、交換(派遣)留学にあたっては、本学及び留学先大学が指定する保険制度に加入いただきます。
- ・交換留学プログラム終了後は引き続き私用で滞在することなく、すみやかに帰国する必要があります。

11. その他

交換(派遣)留学は、本学と協定校との信頼関係の上に成り立っています。したがって、本制度による交換留学生にあつては、奈良女子大学の学生であるという自覚をもって留学期間を過ごすことが望まれます。

国際課留学生係